

第2の我が家にするために ～個別ケアの実践～

小規模特別養護老人ホーム 昂
ユニットリーダー 佐藤 正彬

はじめに

- ▶ 小規模特別養護老人ホーム昴はユニット型のユニットケアを行っていく施設であり、入居者様個人の「入居前の生活の継続」を支えていく場所である。

昴での取り組み

- ▶ ユニットケアの本質を全職員に広める。
- ▶ 24時間シートを作成し、ケアに役立てる。
- ▶ 少しでも家庭に近づけるために、居室や共有スペースのレイアウトを検討する。

ユニットケアを全職員に広める

現状

- ▶ 全職員にユニットケアというものが伝わりきっていない。



取り組み

- ▶ ユニットリーダーや研修参加者を中心に伝えていく。

24時間シート of 作成、ケアに役立てる

- ▶ 24時間シートとは入居者様の平均的な生活リズムを表に表わしたものである。
- ▶ 好みや注意事項が一目でわかるようになっている。
- ▶ ケアプランと連動しており、ケアの確立を図ることができる。

()の24時間シート()ユニット 担当				平成25年9月1日
時間	日課	意向・好み	自分でできる事	サポートの必要な事
	本人より:夜間に誰もいないと不安になる。 外出や買い物に行くことがとても良い気分転換になる			同姓介助。細目に状況の確認を行ない、困っていることがないか確認する。
5:00	起床され、ご自分で身支度をされる。			
5:30				
6:00				
6:30				
7:00				
7:30	仏壇に手を合わせる	御盆、彼岸にはおはぎ、	水替え、お経のテープをかける	ご飯、花の水替え、お灯りを点ける。
8:00	朝食 ご自分で召し上がられる。	粉菓子、果物などを供える	先割れスプーン使用	ふりかけなどご飯に掛ける。
8:30	トイレ使用、口腔ケア	自分に手伝えることがあるなら何かさせて下さいと話す。		尿取パットを買ってきてほしい。ウエストのゴムを緩めに入れ替えて欲しい
9:00	洗濯物をたたむ			
9:30	新聞を読む。			
10:00	水分補給	コーヒー砂糖入(ヨーグルトをお出しする)		
10:30	トイレ使用			膝の痛みがある為、痛みの強い為痛みに応じて職員の介助が必要
11:00	居室で過ごす	テレビ鑑賞		
11:30				
12:00	昼食		先割れスプーン使用	
12:30				
13:00	口腔ケア、			仕上げ磨き
13:30				
14:00	昼寝			
14:30				
15:00	おやつ		おやつに合う飲み物を選ぶ。	

15:30	足浴			ホットタオルで右膝を温め、足裏～
16:00				甲にかけて、マッサージを行う
16:30	テレビを観る。			
17:00				
17:30	夕食		先割れスプーン使用	
18:00				
18:30	トイレ使用			
19:00	口腔ケア、			仕上げ磨き
19:30	就寝更衣する			
20:00				
20:30				
21:00	トイレへ行かれ、薬を服用する・ポルタレンゲルを右膝に塗布		消灯される。	掌に薬を乗せる。
21:30	就寝			
22:00				
22:30				
23:00				
23:30				
0:00				
0:30	トイレ使用			
1:00				
1:30				
2:00				
2:30				
3:00	トイレ使用			
3:30				
4:00				
4:30				
5:00	トイレ使用			
備考		自分で更衣できるように、洋服や下着などのお直しをしてほしい。	車椅子での移動 移乗はお1人で可能。	できれば月に1回は外出したい

過ごしやすく家庭に近い環境を提供する

- ▶ 居室は入居された際に、レイアウト等はご本人様やご家族の好きなようにしていただく。
- ▶ 共有スペースに畳のスペースを作る等、寛ぎ易い環境を作っていく。
- ▶ 職員だけでなく、ご家族の協力も、なくてはならないものである。







まとめ

- ▶ ユニットケアについて、今度も継続して浸透するように広めていく。
- ▶ 入居者様の状態変化を加味した上で今後も継続して行っていく。
- ▶ 家庭的な環境にできるようご家族とも協力していく。

今後の課題

- ▶ 個々に合わせた時間に食事を提供することができていない。



- ▶ 温めるご飯や、即席みそ汁等をユニット内に用意し、簡単な軽食を作れるようにする。

今後の課題

- ▶ ご家族にユニットケアについて、ご理解とご協力を仰ぐ。



- ▶ 入所の際に、ご家族に写真等を見ていただき居室をどのようにしたらよいかのイメージの参考にしていただく。